



平成 29 年度 北小学校区 第 1 回地域コミュニティ連絡会のまとめ



作成：三島市役所 地域協働・安全課 きずなづくり推進室（TEL：055-983-2708）

6月8日（木）に開催された「平成29年度北小学校区第1回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。当日の発言や意見をまとめた資料ができましたので、送付いたします。（三島市のホームページにも掲載しています）

■開催概要■

日時	平成 29 年 6 月 8 日（木） 19:00～20:45		
会場	市民体育館		
参加団体 (30名)	文教町1丁目町内会 合同宿舍文教住宅自治会 大宮町3丁目自治会 シャルマンコーポ町内会 文教町東岩崎町内会 壺町田1丁目自治会 壺町田2丁目自治会 東壺町田町内会	北幼稚園 北幼稚園 PTA 北小学校 北小学校 PTA 北中学校 北中学校 PTA 子ども会連合会 つつじ子ども会	ひばり子ども会 北小学校支援地域本部 北中学校支援地域本部 交通安全指導員会 体育振興会 民生委員・児童委員 地域包括支援センター三島 三島市社会福祉協議会

■次第■

開会・市長あいさつ

- 1 「地域コミュニティ連絡会について」
- 2 「地域の情報を共有しよう」
- 3 「計画案で実践できることを考えよう！」
- 4 「アンケート記入」



「地域の情報を共有しよう」のまとめ

今回の「地域の情報共有」では、小学校区の年間スケジュール表や各団体から出された情報を参考にしながら、各団体間の情報を共有しました。

○「小学校区の年間スケジュール表」について

小学校区内で活動する団体の行事や活動等を各団体と共有し、日程調整等のために活用していただくことを目的に、本年度から小学校区内の団体等の予定を合わせた年間スケジュール表を作成しています。

■主な情報交換の内容

団体	情報の概要
文教町1丁目町内会	<ul style="list-style-type: none"> 子ども会がないため、町内会で全世帯の子どもの人数を調査しています。個人情報の問題で正確に把握することが難しいです。
大宮町3丁目自治会	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが大きくなると当事者でなくなるので、学校のことに関心が無くなるが、学校が必要とするのであれば今後協力したいです。
文教町東岩崎町内会	<ul style="list-style-type: none"> 町内の子どもが減っており、子ども会も消滅しています。 昔は学校のグラウンドに入ることができましたが、現在は防犯の関係で校門が閉まっています。開いていれば学校に協力するきっかけになるかもしれないと思います。
東吉町田町内会	<ul style="list-style-type: none"> 9/10（日）に敬老会、11/12（日）に消防団と防災訓練を開催します。
北幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> 毎月第2金曜日に、保護者と地域住民に園内の環境整備をしていただいています。
北小学校	<ul style="list-style-type: none"> 市内最大規模の学校です。 9/1（金）に避難訓練を実施します。自治会ごとに分かれて自治会長等と顔合わせをします。
北小学校PTA	<ul style="list-style-type: none"> 5/21（日）に球技大会を開催しました。 12/9（土）に環境美化運動とイザ！カエルキャラバンを開催します。イザ！カエルキャラバンは、楽しみながら防災をしっかりと学ぶイベントで、他校の児童や中学生も参加します。北小学校では初めて開催します。地域の方もご参加ください。
北小学校支援地域本部	<ul style="list-style-type: none"> 現状では、防犯ボランティア、読み聞かせボランティア、草取りボランティアに約60名の方が登録してくれています。 ポスターを作って掲示しますので、もっとたくさんの人に協力してもらえると助かります。
北中学校	<ul style="list-style-type: none"> 学校の校舎の建て替えをする予定です。 中学生を地域で活躍させたいと思っています。何か中学生の力がほしい場面があったら、中学校までご連絡ください。
北中学校支援地域本部	<ul style="list-style-type: none"> 北中学校の各種行事やイベントのサポートをしています。 夏休み以降、家庭科の授業のサポート（裁縫や包丁の扱いなど）を地域の人をお願いしたいです。

団体	情報の概要
子ども会連合会	<ul style="list-style-type: none"> 各子ども会における子どもの主体的な活動を支援したいです。 7/2（日）に三島中央カップ（ドッジボール大会）を開催します。大会の運営ボランティアを募集していますので、ご協力ください。
つつじ子ども会	<ul style="list-style-type: none"> 年5回の廃品回収ご協力ください。敷居を低くするためにポップなポスターを作りますので、ぜひ協力を！
ひばり子ども会	<ul style="list-style-type: none"> 廃品回収やお祭り時の模擬店などをやっています。 加入者が少ないことが課題です。
体育振興会	<ul style="list-style-type: none"> 毎月行事を企画しているが、参加者が少ないのでどうにかしたい。 校区運動会に小学校高学年や中学生が協力してくれるので、ありがたい。 校区運動会の種目を「高齢者向けにしてほしい」と言われているが、どのようにしたらよいか難しい。
民生委員・児童委員	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者世帯を訪問している。高齢者の集う場があるとよいと思う。 月刊誌を配布している。敬老大会の手伝いをしている。
地域包括支援センター三島	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の何でも窓口です。 最近、認知症の相談が多いです。認知症の方には地域の方のご協力をお願いします。
三島市社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> 三島市から受託し、「生活支援コーディネーター」の役割を担っています。 高齢者のサロン等の“居場所”づくりに力を入れています。 地域の困りごとの相談も受け付けますので、お気軽にご相談ください。

■小学校区の年間スケジュール表の追加・修正内容

日にち	団体名	行事・活動等
5/21（日）	北小学校 PTA	球技大会
9/1（金）	北小学校	避難訓練
9/10（日）	東壺町田町内会	敬老会

<定期的な活動>

団体名	活動内容
北幼稚園	毎月第2金曜日に園内の環境整備（保護者と地域の方が協力）



「計画案で実践できることを考えよう！」のまとめ

■旗揚げアンケートの結果

きずながつくる協働の取組み計画案に掲載されている取組みのうち、昨年度第2回連絡会で投票数の多かった取組みに絞り、話し合いたいテーマとしてふさわしいものを旗揚げアンケート方式で把握しました。

	(防災訓練で)子どもと大人が炊き出しをする。	4
	学校の防災学習会に地域住民が参加する。また、家族や親子で参加できる工夫をする。	15
	町内会の行事(もちつき大会、ビンゴ大会、どんど焼きなど)を活性化する。	11

その後、選択したテーマごとにグループを作り、グループ別に意見交換を行いました。

■グループ別意見交換のまとめ

グループA	(防災訓練で)子どもと大人が炊き出しをする。
-------	------------------------

●目的（何のため？）

<共助>

- ・災害時の助け合い

<コミュニケーション>

- ・お互いの顔を知る
- ・一緒に作業をすることを楽しくできる。コミュニケーションの目的で
- ・親子でやることにより家族会議することができる

<経験を積む>

- ・一度は経験しておくことが必要

●どんな場面でできる？

<自治会のイベントで>

- ・防災訓練で実際に行った
- ・子供会中心というより、中学生が活躍できるようにそういう場が少ないので
- ・年末のもちつき大会と合せて
- ・指定の避難場所（北小、北中、北高）
- ・防災訓練、夏休み、冬休み

●対象者は？

<子ども>

- ・ガールスカウト、ボーイスカウト
- ・スポーツ少年団
- ・学校

<大人>

- ・PTA??
- ・先生方も（学校行事として）

●必要な準備は？

<道具>

- ・大きなナベ
- ・マキストーブのようなもの
- ・マキ
- ・ガスコンロ
- ・プロパンガス
- ・なべ（大）
- ・ガスコンロ
- ・スイハン袋
- ・必要な器具の見積もりを行う（災害時）

<会場>

- ・神社の敷地を借りて
- ・公民館前の広場

- ・北小学校 500～1000 人
- ・市民体育館駐車場 100～200 名？

<誰が？>

- ・町内会主体で+ α

●クリアすべき課題

<幅広い参加呼びかけ>

- ・出てくる人が限られる
- ・参加したくなるようなアピール
- ・役員の組織（役割、人員）
- ・子どもの防災訓練参加率の向上
- ・予算

<安全>

- ・安全管理、火災、ナイフ他、衛生管理

<場所>

- ・場所の確保

●次回までにやること

- ・備品の確認（防災倉庫）
- ・来年の計画？やる予定有りなので
- ・場所、人数、時期→PTA 見積もり？12/9
北小？カエルキャラバン
- ・北小カエルキャラバンにからめていく



●目的（何のため？）

- ・避難訓練とは違う

<意識の向上>

- ・皆が防災に対して意識を持つ
- ・災害は必ず来るという意識付け
- ・助け合いの心を再確認
- ・防災のことを「知らない人」から「知る人」にする
- ・地域住民の防災への意識を高め、大切さを知ってもらい、最終的には各町内会の訓練に参加してもらう

<地域と学校の連携>

- ・地域と学校の連携づくり
- ・災害時の具体的な動きの訓練

<顔見知りになる>

- ・地域の人と顔見知りになる
- ・子供会に入っていない子どもや親も地域の人の顔がわかる（子ども会入会のきっかけになれば…）

<避難方法の確認>

- ・災害時の行動の確認
- ・一次避難場所を確認する
- ・町内会としての確認。第一避難場所（安全確認後）→北小学校へ。子どもを通して家庭へ。1～3年生位までは親も参加
- ・練習をしておけば、いざという時にスムーズに実践できる

<子どもの安全>

- ・子どもの安全のため。大人は何とかできるだろう

●学校の防災学習会とは？

- ・小学校の避難訓練をした後に自治会ごとに分かれて、自治会長さんと顔合わせをする。
- ・1次避難の訓練後、自治会ごと分かれる

<人数が多すぎる>

- ・児童が700人いて、親も来ると合計1,400人になる。
- ・今年は9/1に開催する

●条件の整理（参加可能人数など）

- ・大きい町内と小さい町内がある

●誰を対象に？

- ・親は低学年の親だけとし、子ども700人と合わせて総数1,000人でやったらどうか。
- ・町内会の役員だけに参加してもらったらどうか
- ・低学年の保護者＋自治会役員
- ・各自治会の防災役員には参加してもらった方がよい
- ・自治会の防災委員に来てもらう
- ・人数について町内会の役員程度にしたらどうか？

●参加に向けた課題は？

- ・子ども向けでなく、地域住民向けに学習会をできないか？
- ・避難場所毎
- ・小学校の訓練とは別に、避難所訓練でやるべき

●まずやること

<工夫できそう>

- ・低学年と高学年を分ける

●どんな工夫をすれば家族や親子で参加しやすい？

- ・継続→発展に向けて
- ・各町内会で子ども向けの訓練メニューを設けて子どもが来やすいようにする

●目的(何のため?)

＜地域のふれあい＞

- ・住民とのふれあい
- ・目的意識を持って参加する

＜達成感を共有する＞

- ・参加意識を高める。達成感が残る
- ・大変でも良かった思いが残る

●町内会の行事の現状・課題

【行事の種類】

- ・BBQ
- ・バス旅行

【課題】

＜町内会の予算がない＞

- ・お金のない町内は何もできない
- ・法人系の会費が減っている

＜イベントを知らない(周知不足)＞

- ・回覧板は見ないので、知らない
- ・知らない人が半分以上いる
- ・校区祭に参加する気はあるが、いろいろしがらみ(弁当代)がある
- ・企画者と参加者が無関心
- ・一部しか知らない。回覧板を見ない

●課題の原因

＜今ある行事をお金かからないようにする＞

- ・手弁当ならお金はかからない(お花見)
- ・お金がなければ材料費を持ち寄る
- ・金のかからない行事を企画
- ・役員がいや

●活性化のアイデア

＜企画に参加して楽しむ＞

- ・みんなで企画
- ・みんなで一緒に考えて巻き込んで参加する
- ・各行事において企画参加するだけの人、無関心の層がある
→一緒に企画する

＜負担・予算を合理的に＞

- ・2~3の町内会や子ども会がくっつけばいい
- ・どんど焼きを一緒にやる

●アイデアを実行する上での課題

＜親に理解してもらう＞

- ・何をやっても“危ない”と止められてしまう
- ・親の参加が大事
- ・親が子どもへの教育が必要

●まずできそうなこと

＜参加への声かけ＞

- ・個別に回るとよいが、大変だ

＜面倒くさがらない＞

- ・面倒くさがらない。特に子どもの前ではしない

＜無料イベントの情報発信＞

- ・イベント情報(年度末)

